

平成 26 年 8 月 28 日 00185 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター【柔道情報】

### 中澤完太くん全国優勝の報告を櫻田市長に監督やコーチと共に行いました！

8月17日(日)岩手県盛岡市アイスアリーナにおいて、第11回全国小学生学年別柔道大会が開催されました。出場権は都道府県において選ばれた優勝者のみ。中澤完太選手は、先に行われた北海道大会で、オール1本勝ちで全道優勝。出場権を勝ち取りました。17日の全国大会では、積極的な攻めの柔道で、準決勝まで5試合を全て1本勝を収め、決勝戦に臨みました。決勝戦の相手は、第1シード選手(和歌山県代表)の入院選手を旗判定(僅差)で勝利し勝ち上がってきた、福岡県代表の甲木碧選手。甲木選手は、中澤選手より一回り大きく、立技、寝技にも優れ、苦戦を強いられながらも果敢に攻撃し、試合時間終了間際にかけての大内刈で有効を奪い見事全国優勝に輝きました。



北見なかざわ塾の中澤伸一北海道代表監督は、北見市長報告会において、「完太が、優勝して嬉しいです。よく頑張って優勝したと思います。私は、監督なので、他の選手も見なければならなかったのですが、完太にはコーチで弟の正(ただし)についてもらいました。」と、中澤完太選手の父親である中澤正コーチを紹介しました。正コーチは「積極的な柔道ができ、さがらずに前に出る試合をしていたのが良かったのだと思います。決勝戦も最後まで攻め続け、残り1秒で技が決まりました。」と息子である完太選手の健闘ぶりを讃える報告をしていました。また、「新しい武道館を建てて頂いて、合同練習ができ、選手強化につながっています。武道館の効果が出ています。」と北見市武道館と北見市への感謝の言葉も忘れませんでした。中澤完太選手は、「オリンピックを目指しますか」と、櫻田市長の問いかけに対し「はい」と言葉少なげに喜びをかみしめている様子でした。(佐藤)

北見なかざわ塾の中澤伸一北海道代表監督は、北見市長報告会において、「完太が、優勝して嬉しいです。よく頑張って優勝したと思います。私は、監督なので、他の選手も見なければならなかったのですが、完太にはコーチで弟の正(ただし)についてもらいました。」と、中澤完太選手の父親である中澤正コーチを紹介しました。正コーチは「積極的な柔道ができ、さがらずに前に出る試合をしていたのが良かったのだと思います。決勝戦も最後まで攻め続け、残り1秒で技が決まりました。」と息子である完太選手の健闘ぶりを讃える報告をしていました。また、「新しい武道館を建てて頂いて、合同練習ができ、選手強化につながっています。武道館の効果が出ています。」と北見市武道館と北見市への感謝の言葉も忘れませんでした。中澤完太選手は、「オリンピックを目指しますか」と、櫻田市長の問いかけに対し「はい」と言葉少なげに喜びをかみしめている様子でした。(佐藤)

## 連載 中国「老子」の思想

## 六十九章 兵法の極意

兵法にいう。

「戦は、仕掛けてはならぬ。相手の仕掛けを待て。進んで戦うより、退いて守れ」

このことばを守るなら、進んでも、進んだとは見えず、腕をふるっても、ふるったとは見えず、敵を撃っても、撃ったとは見えず、武器を取っても、取ったとは見えない。これぞ、兵法の極意である。敵を侮ること、これほど大きな過誤はない。敵を侮り、進んで戦いをしかける者は、すでに「道」を失っている。

したがって、双方の戦力が伯仲するときは、攻撃されてやむを得ず応戦する側が、つねに勝つ。

原文:用兵有言、吾不敢爲主而爲客、不敢進寸而退尺。是謂行無行、攘無辭、捋無敵、執無兵。禍莫大於輕敵、輕敵幾喪吾寶。故九兵相加、哀者勝矣。七十章二續